



谷地南部っ子

令和8年度 学校だより

R8.7.13号

校長 吉田 仁志

経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

児童会夏祭り・大成功！

7月8日に、「一年生を迎える会」に続く児童会企画第2弾が行われました。ねらいは、縦割り班活動を通して異学年交流を深め、谷地南部小学校のみんなで楽しい時間を過ごすこと。そして高学年の企画・運営や状況に応じた対応力を発揮することです。代表委員会でこれまで十分に話し合い、準備してきたこの企画。当日は、6年生を中心に全ての学年の子供たちが思う存分楽しみ、笑顔あふれる時間となりました。👏



計画委員長の開祭宣言



「魚釣りゲーム」たくさん釣るぞ！



「ボウリング」全部たおせ！



「風船リフティング」落とすな！



「ミッケ！」探すものを抽選

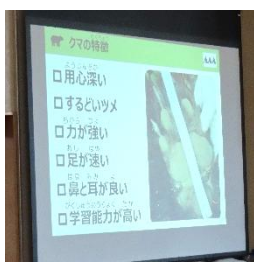
《昨年度の反省を受けて》

- ・待ち時間が長かった
⇒アトラクションを5から10に
- ・待ち時間で楽しめるものを
⇒トークラジオ番組を作成・放送
そして夏のBGMでウキウキに
など 計画委員がすべて企画・運営
準備ありがとう👏

3つの安全教室～クマ編～



7月1日に村山総合支庁から講師を招き、クマ被害対策安全教室を実施しました。クマの習性や「いざ」という時の対応の仕方など具体的に教えていただきました。子供たちも真剣そのもの。「7月はクマの活動が活発になる時期」と言うことでした。まずは、合わないようにする行動で対策を進めていきます。裏へつづく



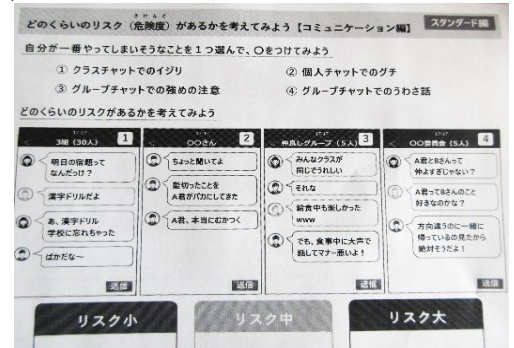
「谷地南部っ子」は本校ホームページからご覧いただくことができます。右の2次元コードを読み取りください。また、ホームページには学校での活動の様子も紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



～SNS に潜む危険(スマホ・ネット)編～



6月25日に5・6年生を対象にNTTドコモによる「スマホ・ネット安全教室」をオンラインで開催しました。SNSに潜む危険について、具体的な事例をもとに学びました。子供たちは、「これくらいなら大丈夫」と思っていたことでも、肖像権や個人情報の保護に関わる問題になることを知りました。情報技術が進歩する中で、安全に活用するための正しい知識や使い方の大切さを実感していました。



～避難訓練(垂直避難・上の階へ逃げ)編～

6月30日に洪水を想定した避難訓練を行いました。令和2年7月に本町は大規模な水害に見舞われ、大きな被害が出ました。また、近年の台風や線状降水帯の発生など、水害の危険は身近に迫っています。子供たちは、放送や先生の指示をよく聞き、落ち着いて避難行動を取ることができました。自分の命を守るために、どのように行動することが大切なのかを考える機会となりました。



6年生 租税教室 ～暮らしを支えるお金の仕組み～

6月22日(月)、社会科の授業で寒河江税務署の方を講師としてお招きし、租税教室を行いました。税金の種類や使い道、山形県の税収の状況などについて教えていただき、税金の大切さについて理解を深めることができました。また、租税教室恒例の「一億円レプリカ」に触れる体験もあり、その重さや大きさを実感しました。今回の学習を通して、税金が私たちの暮らしを支える大切な役割を果たしていることを学ぶ貴重な機会となりました。



1年生 給食センター 見学～給食はこうしてできている!!



6月25日に1年生は「河北町学校給食センター」を見学しました。普段食べている給食が、どのように作られているのか興味津々。調理場では、家庭で使う鍋やしゃもじとの大きさの違いにビックリ!!給食センターの方から、栄養バランスを考えて献立を作っていることや残菜が少ないととてもうれしいなどのお話を聞きました。残さず食べるぞ!!

